

様式第 1 号別添 3

安全衛生優良企業における安全衛生取組事例シート

貴企業において重点的に取り組んでいる安全衛生についての事例を記載して下さい。
提出に当たっては、次のいずれかに○をつけて下さい

- (○) 企業名、取組事例いずれも厚生労働省（及びその委託を受けた）ホームページに掲載されることがあることに同意する
- () 取組事例のみ厚生労働省（及びその委託を受けた）ホームページに掲載されることがあることに同意する
- () 企業名、取組事例いずれも厚生労働省（及びその委託を受けた）ホームページの掲載に同意しない

企業名	株式会社グラノプト
-----	-----------

安全衛生取組事例

事例 1 過去災害事例の水平展開検討による、災害リスクの洗い出し

- ・ SMMグループ会社で発生した過去災害事例を毎月 1 件抽出し、各グループ、工程ごとに水平展開を実施。
グラノプトの各グループ、工程の作業に置き換え、リスク抽出を行っている。
リスクアセスメント表を活用し、抽出したリスクが登録済みであればリスクの見直しを、新規リスクであればリスクの見積り、対策検討を実施している。

事例 2 作業観察による作業手順、危険個所の見直し

- ・ 社員を中心に他工程の実際の作業内容を観察し、改善が必要な部分がないか議論する。
作業観察結果と修正事項をまとめ、改善を行っている。

事例 3 保護具の見直しと正しい保護具装着状態の掲示

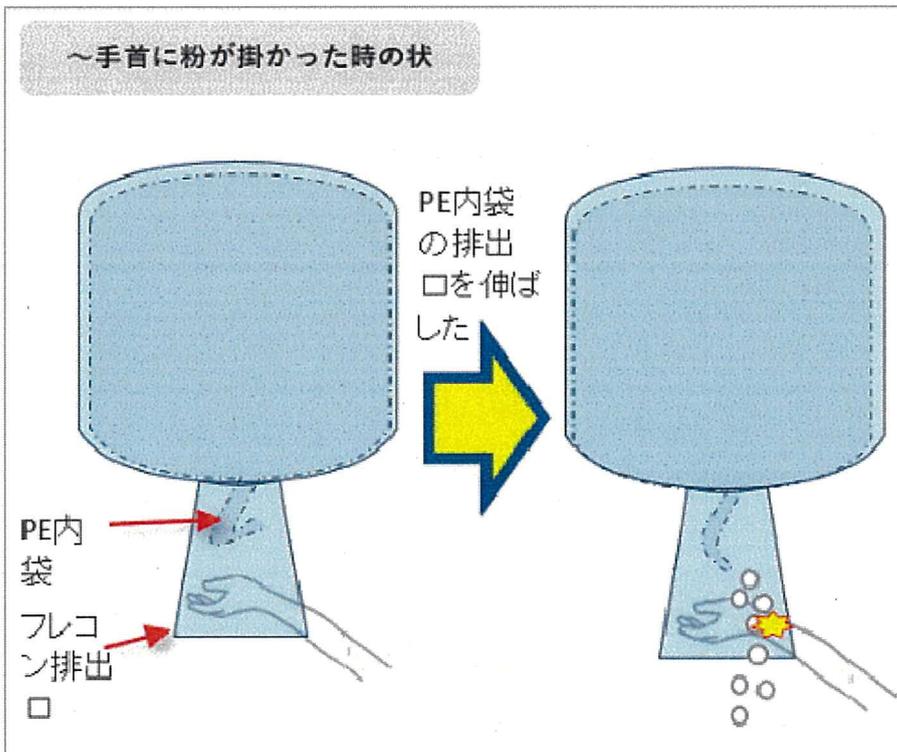
- ・ 各グループ、工程ごとに保護具の改廃見直しを行い必要な保護具の認識を行う。
見直し時に保護具の劣化具合を確認し、必要に応じて交換する。
現場に保護具着用状態を示した写真の掲示を行っている。誰が見ても正しい保護具の着用状態がわかり、保護具着用の意識向上を行っている。

事例 保護具着用忘れによる薬傷

概要 罹災者は、昼休憩後の業務再開時に、『腕カバー』の装着を忘れたまま水酸化リチウムフレコン投入作業を行い、作業服の左手首部分に水酸化リチウムが付着したことが起点となり、薬傷に至った。

詳細 朝礼後、水酸化リチウムフレコン（450kg/袋）の投入作業に従事。
 昼休みを終えて午後の作業のため、作業服を着替え、保護具を装着した。
 ※この時に腕カバーの装着を忘れた
 フレコンを吊上げ、フレコン排出口とPE内袋の口の縛り紐（2か所）を解いた。
 フレコン排出口の中に左手を入れて作業を行ったところ、粉が排出され始め左手首の内側部分の作業服に水酸化リチウムがわずかに付着した。
 詰所での引継ぎ時に左手首内側がチクとしたため、確認すると10mm程度の黒い斑点が2つと赤みが見られたため、副長へ報告し、病院へ。
 診断の結果、左手首の化学熱傷Ⅱ度と診断。

- ・ 保護具着用例の写真の掲示の漏れがないか
 - ・ 表示済みの保護具着用例の写真と実際の保護具に相違がないか
 - ・ 表示済みの保護具着用例の写真が劣化していないか
- を保護具一覧表と照らし合わせて確認してください。
 その中でRAと相違がある場合はRAを見直ししてください。



災害事例 保護具着用忘れによる薬傷

工程 育成

① 自工程のリスクを洗い出す

- 1 エッチング作業時に保護具を付け忘れて作業し、塩酸が皮膚に付着して薬傷する。
- 2 秤量作業時に保護具を付け忘れて作業し、薬品が皮膚に付着して薬傷する。
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7

② リスクアセスメント表のリスクと照合する。なければ追加。あればリスクLv、低減処置の見直し

- 1 記載なし、追記
- 2 記載なし、追記
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7

③ 対策と実施期限	担当	期限
1 作業場に保護具の着用事例を掲示する。		対応済
2 同上		同上
3		
4 ※着用事例写真を点検し、実際に使用している保護具と相違ないのを確認した。		
5		
6		

④ 対応状況	当月	累計	IIの内訳	当月	累計
I リスクの抽出	2	7	手順書	0	0
II うち要改善事項件数	0	2	表示	0	0
III 対応済み	2	5	本質安全化	0	2
IV 持ち越し	0	0	教育	0	0

②の記載事項は下記の中から選ぶ

記載済み、変更なし

記載なし、追記

記載済み、リスク評価見直しorリスク低減処置の見直し

災害事例 保護具着用忘れによる薬傷

工程 経営管理

① 自工程のリスクを洗い出す

1 第二工場 脚立置き場 保護具着用写真なし	■■■■■
2 保護手袋 追記	■■■■■
3 第一工場 灯油タンク漏洩時保護具着用写真なし	■■■■■
4 第二工場 灯油タンク漏洩時保護具着用写真なし	■■■■■
5 第一工場 ドラム缶漏洩時作業保護着用写真なし	■■■■■
6 第二工場 ドラム缶漏洩時作業保護着用写真なし	製造
7 スプレー缶穴あけ作業保護具着用写真なし	■■■■■

② リスクアセスメント表のリスクと照合する。なければ追加。あればリスクLv、低減処置の見直し

1 記載済み、変更なし
2 記載なし、追記
3 記載済み、変更なし
4 記載なし、追記
5 記載済み、変更なし
6 記載なし、追記
7 記載済み、変更なし

③ 対策と実施期限	担当	期限
1 保護具着用写真を掲示	■■■■■	5月中
2 保護具着用写真を掲示	■■■■■	5月中
3 製造へ対応依頼	■■■■■	5月中
4 保護具着用写真を掲示	■■■■■	5月中
5 製造へ対応依頼	■■■■■	5月中
6 保護具着用写真を掲示	■■■■■	5月中
7 保護具着用写真を掲示	■■■■■	5月中

④ 対応状況	当月	累計	IIの内訳	当月	累計
I リスクの抽出	5	22	手順書		
II うち要改善事項件数	5	10	表示		
III 対応済み	0	8	本質安全化		
IV 持ち越し	5	5	教育		

②の記載事項は下記の中から選ぶ

記載済み、変更なし

記載なし、追記

記載済み、リスク評価見直しorリスク低減処置の見直し

災害事例 保護具着用忘れによる薬傷

工程 評価

① 自工程のリスクを洗い出す

- 1 エタノールの補充の際、手袋をし忘れて手にかかり薬傷する。
- 2 チップを収納する際、保護メガネをし忘れて目に入り目をケガする。
- 3 オープンからアニール後のチップを取り出す際、手袋をし忘れてやけどをする。
- 4 トレーをエア洗浄する際、保護メガネをし忘れてFRのかけらが目に入り目をケガする。
- 5
- 6
- 7

② リスクアセスメント表のリスクと照合する。なければ追加。あればリスクLv、低減処置の見直し

- 1 記載済み、リスク評価見直しorリスク低減処置の見直し
- 2 記載済み、リスク評価見直しorリスク低減処置の見直し
- 3 記載済み、リスク評価見直しorリスク低減処置の見直し
- 4 記載済み、リスク評価見直しorリスク低減処置の見直し
- 5
- 6
- 7

③ 対策と実施期限

	担当	期限
1 保護具着用例の写真を確認。	■	2025/5/20
2 保護具着用例の写真を確認。	■	2025/5/20
3 保護具着用例の写真を確認。	■	2025/5/20
4 保護具着用例の写真を確認。	■	2025/5/20
5		
6		
7		

④ 対応状況

	当月	累計	IIの内訳	当月	累計
I リスクの抽出	4	25	手順書	0	1
II うち要改善事項件数	0	2	表示	0	7
III 対応済み	4	19	本質安全化	0	0
IV 持ち越し	0	0	教育	4	16

②の記載事項は下記の中から選ぶ

記載済み、変更なし

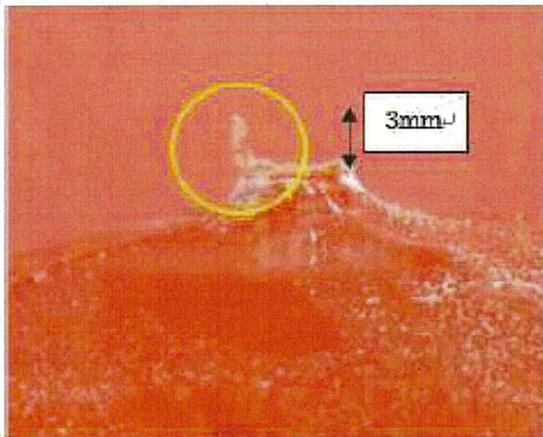
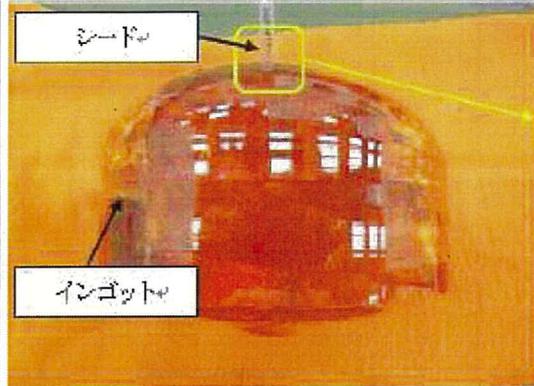
記載なし、追記

記載済み、リスク評価見直しorリスク低減処置の見直し

事例 バリで指を切創

概要 インゴット破断面のバリの有無を指で触って確認したが、残った鋭利なバリにより耐切創手袋が破れ、指を切創した。

詳細 インゴットに付いているシードを外す作業を行う。シードの先端を持ちながらやすりでシードを軽く叩いて外した後、インゴット破断面にバリが無いかを触って確認する。破断面を触って確認する際、鋭利なバリが耐切創手袋に突き刺さり、左手中指を切創する。左中指切創部(約2.5cm)を8針縫合。鎮痛剤と化膿止めを処方される。



災害事例

バリで指切創

工程

育成

①

自工程のリスクを洗い出す

1 ガーネットの端材で指を切創する

2 白金線が指に刺さる

3

4

5

6

②

リスクアセスメント表のリスクと照合する。

なければ追加。あればリスクLv、低減処置の見直し

1 記載なし、追記

2 記載済み、変更なし

3

4

5

6

③

対策と実施期限

1 手袋を着用し作業にあたる（上記2件分として）

2

3

4

5

6

担当

期限

実施済

④

対応状況

当月

累計

IIの内訳

当月

累計

I リスクの抽出

2

12

手順書

0

0

II うち要改善事項件数

0

1

表示

0

0

III 対応済み

2

12

本質安全化

0

0

IV 持ち越し

0

0

教育

0

0

②の記載事項は下記の中から選ぶ

記載済み、変更なし

記載なし、追記

記載済み、リスク評価見直しorリスク低減処置の見直し

災害事例

バリで指切創

工程

技術開発グループ

① 自工程のリスクを洗い出す

- 1 アルミ板を切断した際にバリができて手を切る。
- 2 研磨中にクラッシュしたワークを片付けようとして手を切る。
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7

② リスクアセスメント表のリスクと照合する。なければ追加。あればリスクLv、低減処置の見直し

- 1 記載なし、追記
- 2 記載済み、変更なし
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7

③ 対策と実施期限

	担当	期限
1 耐切創手袋を着用する	██████	2024/9/15
2		
3		
4		
5		
6		
7		

④ 対応状況

	当月	累計	IIの内訳	当月	累計
I リスクの抽出	2	10	手順書	0	1
II うち要改善事項件数	1	5	表示	0	
III 対応済み	0	2	本質安全化	1	
IV 持ち越し	1	1	教育	0	

②の記載事項は下記の中から選ぶ

記載済み、変更なし

記載なし、追記

記載済み、リスク評価見直しorリスク低減処置の見直し

災害事例

バリで指切創

工程

品質保証グループ

① 自工程のリスクを洗い出す

1 UVテープなどから余ったチップを外して指をケガをする。

2 スナズリの時にサンプルを割った破片で指をケガをする。

3

4

5

6

7

② リスクアセスメント表のリスクと照合する。なければ追加。あればリスクLv、低減処置の見直し

1 記載なし、追記

2 記載なし、追記

3

4

5

6

7

③ 対策と実施期限

担当

期限

1 チップを外すときはピンセットを使う

██████████

2024/9/2

2 割れたサンプルを取るときはピンセットを使う

██

2024/9/2

3

4

5

6

7

④ 対応状況

当月

累計

IIの内訳

当月

累計

I リスクの抽出

2

7

手順書

0

1

II うち要改善事項件数

2

6

表示

0

1

III 対応済み

2

5

本質安全化

2

4

IV 持ち越し

0

1

教育

0

0

②の記載事項は下記の中から選ぶ

記載済み、変更なし

記載なし、追記

記載済み、リスク評価見直しorリスク低減処置の見直し

作業観察パトロール結果

2 班

観察日時	2025年3月13日		修正・確認日	2025年6月12日
観察者	[REDACTED]		修正報告期限	2025年3月31日

観察部門/作業者	育成/飯坂			
手順書	手順書No.	PP-L061	手順書名	スクラバー苛性液作成手順書

NO.	観察結果	修正事項	担当	確認結果
1	水酸化ナトリウムの瓶を開けた際に瓶に残るキャップリングは水酸化ナトリウムをスクラバータンクに投入する時にタンク内に落下する可能性はないか。	キャップリングを瓶から取り外してから水酸化ナトリウムをスクラバータンクに投入することを注意喚起する。 →3/21作業者担当者(社員)に注意喚起を実施。	[REDACTED]	作業者(育成社員)への注意喚起は実施済([REDACTED])

観察POINT

- ・作業手順書と異なる作業をしていないか？
- ・守ることができない作業手順になっていないか？
- ・作業が機械的に行う作業と判断基準と照らし合わせる作業が入り組んでいないか？/整理できないか？
- ・「やりにくい」「ムリしている・ムリするとできている」など作業者がおこなっていないか？
- ・作業者は理解しているか？

作業観察パトロール結果

4 班

観察日時	2024.01.25	修正報告期限	2024.02.25	修正・確認日	2024年3月15日
観察者					

観察部門/作業者	技術G/
作業名/番号	マッフル炉を使用した脱磁試験作業

NO.	観察結果	修正事項	担当	確認結果
1	マッフル炉の電源コードにつまづいてしまう性能があるの で整頓した法が良い。	マッフル炉の電源コードを綺麗にまとめて整頓し床につ かないよう対処した。		コードの整理確認しました

観察POINT

- ・作業手順書と異なる作業をしていないか？
- ・守ることができない作業手順になっていないか？
- ・作業が機械的に行う作業と判断基準と照らし合わせる作業が入り組んでいないか？/整理できないか？
- ・「やりにくい」「ムリしている・ムリするとできている」など作業者がおこなっていないか？
- ・作業者は理解しているか？

作業観察パトロール結果

2 班

観察日時	2024年2月2日	
観察者	[Redacted]	
修正報告期限	2024年2月28日	修正・確認日
		2024年3月16日

観察部門/作業者	研磨/[Redacted]
作業名/番号	研磨廃液処理

NO.	観察結果	修正事項	担当	確認結果
1	ポリタンクに入った研磨廃液が10kgあるとき、運搬はどうかされる	台車を使用している。	[Redacted]	作業に危険性がないことを確認しました
2	ポリタンクに入った研磨廃液が10kgあるとき、ドラム缶内にごう移動する。	電動吸引ポンプを使用する。	[Redacted]	作業に危険性がないことを確認しました

観察POINT

- ・作業手順書と異なる作業をしていないか？
- ・守ることができない作業手順になっていないか？
- ・作業が機械的に行う作業と判断基準と照らし合わせる作業が入り組んでいないか？/整理できないか？

作業観察パトロール結果

班

観察日時	2024.5.1	修正報告期限	2024.5.31	修正・確認日	2024年6月15日
観察者	[Redacted]				

観察部門/作業者	技術開発グループ/[Redacted]
作業名/番号	X線装置の立上立下作業

NO.	観察結果	修正事項	担当	確認結果
1	装置に刺さっている鍵は稼働していないときは外しておくこと。	鍵置き場を別途、設置する。	[Redacted]	鍵置き場確認した [Redacted]
2	立ち上げる際の待機時間5分は、電圧30KV、電流10mAに上がることや、ステージが稼働していないことを追記	手順書を修正する。	[Redacted]	手順書追記確認済み [Redacted]

観察POINT

- ・作業手順書と異なる作業をしていないか？
- ・守ることができない作業手順になっていないか？
- ・作業が機械的に行う作業と判断基準と照らし合わせる作業が入り組んでいないか？ / 整理できないか？
- ・「やりにくい」「ムリしている・ムリするとできている」など作業者がおこなっていないか？
- ・作業者は理解しているか？

保護具一覧表

制定日：2017年10月 1日
改定日：2024年6月20日

承認	確認	起案

作業場	担当G	作業名	着用理由	保護具名	メ 品 一 名 一 品 と 番	仕 様 ・ 材 質 等	定期交換	備考 その他	
全作業場 (評価室除く)	全グループ	全作業 通行	接触・衝突による 負傷の防止・軽減	作業服	(全従業員支給の作業服)	—	—	—	
			作業ズボン	(全従業員支給の作業ズボン)	—	—	—		
			作業帽orヘルメット	(全従業員支給の作業帽またはヘルメット)	—	—	—		
			安全靴	(全従業員支給の安全靴)	—	—	—		
第一育成室 第二育成室 第三育成室	製造G	エッチング Pb分析 (ドラフト作業)	酸、アルカリから の保護	エプロン	7A7ウメ 1-7480-01 別シート 約1枚 型番:E4002-0-L 7A7ウメ 1-7480-02 別シート 約1枚 型番:E4002-1-L 7A7ウメ 1-7480-03 別シート 約1枚 型番:E4002-2-L 7A7ウメ 1-7480-04 別シート 約1枚 型番:E4002-4-L	材質:ポリエステル(ポリエステル加工)	4月/10月	—	
			高温物からの保護	膝下カバー	制祥/ ファブコート防護シューズカバー-1-406-01	ポリエステル 導電糸	4月/10月	—	
				保護面	制祥/ ハットギア型防炎面-MB-73	7A7ウメ	4月/10月	—	
				手袋 (270mm)	エフロングローブ	ポリエステル/アクリル/ニトリル/化繊/ポリエステル	4月/10月	パイングローブ 生産中止	
				ゴーグル	保護ゴーグル2-9534-01	ポリカーボネート	4月/10月	—	
				長靴	ミドリ安全靴 安全長靴・21400062	PVC(塩化ビニル樹脂)	—	—	
				耐切削手袋	7A7ウメ ハイパーリッパ SHG-38	ケブラー、ポリウレタン	—	—	
			ガラスビーカー・ メスフラスコ取扱い	ガラスからの保護	耐切削手袋	7A7ウメ ハイパーリッパ SHG-38	ケブラー、ポリウレタン	—	—
			製薬 (電気炉)	高温物からの保護	耐熱手袋 (大)	制祥/ 耐熱防炎手袋 CG65-8-1003-3	ポリエステル 繊維	4月/10月	—
					耐熱手袋 (小)	制祥/ 耐熱防炎手袋 CG65(S)	ポリエステル 繊維	4月/10月	—
		保護面	制祥/ ハットギア型防炎面-MB-73	7A7ウメ	4月/10月	—			
基板挿入一膜の取り扱 い	基板への指紋付着防止 器具への指紋付着防止	ニトリル手袋	ミドリ安全靴 ケミカル手袋 ベルHG100 M・Sサイズ	塩化ビニール	—	—			
ベンチニール使用作業 リングツメ折り	器具への指紋付着防止	ニトリル手袋	ミドリ安全靴 ケミカル手袋 ベルHG100 M・Sサイズ	塩化ビニール	—	—			
水平出し	器具への指紋付着防止	ニトリル手袋	ミドリ安全靴 ケミカル手袋 ベルHG100 M・Sサイズ	塩化ビニール	—	—			
メタノール補充	薬液からの保護	ゴーグル	トリス・TS6-22・330-4957	ポリカーボネート	4月/10月	評価担当			
第2工場 技術&品質室	品質保証G	信頼性試験	テップからの保護	グラスシールド	グランド YF-800	フルーム・PC、レンズ:PET	—	—	
			薬液からの保護	使い切り手袋	リテック ニトリルグローブ ソフトフィット	合成ゴム(ニトリル)	—	—	
			テープテスト	スライダースからの保護	耐切削手袋	制祥/ コーポレーション 耐切削性下履き手袋No.195	合成ゴム(ニトリル)	—	—
			テラー冷却水交換	薬液からの保護	ゴーグル	UVEX製ゴーグル X-9302	ポリカーボネート、ポリウレタン	—	—
秤量室	製造G	秤量	薬品からの保護	手袋 (大)	ミドリ安全靴 ケミカル手袋 ベルHG100	塩化ビニール	—	—	
				手袋 (小)	ミドリ安全靴 ケミカル手袋 ベルHG100	塩化ビニール	—	—	
				防じんマスク	制祥/ 防護マスク 8822E-DS2/8805-DS2	—	—	—	
				ゴーグル	制祥/ セフティゴーグル 2-9534-01	ポリカーボネート	4月/10月	—	
切断室	製造G	製品洗浄・ クリンソルブ補充	薬液からの保護	使い切り手袋	リテック ハイグリップグローブ さくら	合成ゴム(ニトリル)	—	—	
				ゴーグル	山本光学製 YG-5080M	フルーム・ポリ塩化ビニール、レンズ:セロース、 パント:イソブレン	—	—	
加工室	製造G	女性エタノール補充 (研磨)	高温物からの保護	手袋	ショーワグローブ イナ手袋 B0601	ナイロン90% ポリエステル5% その他5%	—	—	
			破材からの保護	手袋	トップフィット手袋B0601	ポリウレタン	—	—	
			薬液からの保護	ゴーグル	UVEXゴーグラスX-9302	ポリカーボネート、ポリウレタン	—	作業性の改善	
			使い切り手袋	リテックニトリル手袋NBR-700	合成ゴム(ニトリル)	—	—		
			薬液からの保護	ゴーグル	UVEXゴーグラスX-9302	ポリカーボネート、ポリウレタン	—	作業性の改善	
			使い切り手袋	リテックニトリル手袋NBR-700	合成ゴム(ニトリル)	—	—		
			薬液からの保護	ゴーグル	山本光学製 YG-5080M	フルーム・ポリ塩化ビニール、 レンズ:セロース、 パント:イソブレン	—	—	
			使い切り手袋	リテックニトリル手袋NBR-700	合成ゴム(ニトリル)	—	—		
			薬液からの保護	ゴーグル	UVEXゴーグラスX-9302	ポリカーボネート、ポリウレタン	—	作業性の改善	
			使い切り手袋	リテックニトリル手袋NBR-700	合成ゴム(ニトリル)	—	—		
			薬液からの保護	ゴーグル	UVEXゴーグラスX-9302	ポリカーボネート、ポリウレタン	—	作業性の改善	
			使い切り手袋	リテックニトリル手袋NBR-700	合成ゴム(ニトリル)	—	—		
			高温物からの保護	耐熱防炎手袋	制祥/ 耐熱防炎手袋 CG65-8-1003-3	ポリエステル 繊維	4月/10月	—	
			ガラスからの保護	耐切削手袋	7A7ウメ ハイパーリッパ SHG-38	ケブラー、ポリウレタン	—	—	
超音波洗浄機廃液処理 (研磨)	薬液からの保護	ゴーグル	UVEXゴーグラスX-9302	ポリカーボネート、ポリウレタン	—	作業性の改善			
使い切り手袋	リテックニトリル手袋NBR-700	合成ゴム(ニトリル)	—	—					
保護面	制祥/ ハットギア型防炎面-MB-73	7A7ウメ	4月/10月	—					
薬液からの保護	ゴーグル	UVEXゴーグラスX-9302	ポリカーボネート、ポリウレタン	—	作業性の改善				
薬液からの保護	ゴーグル	UVEX ゴーグラスX-9302	ポリカーボネート、ポリウレタン	—	—				
使い切り手袋	エクセレントニトリル手袋NBR-700	合成ゴム(ニトリル)	—	—					
高温物からの保護	耐熱手袋	シモン 牛革手袋107AAA	牛皮革	—	—				
評価室	製造G	テップ収納 テップ収納 ラッチング膜検査 女性エタノール補充	テップからの保護	メガネ	山本光学製 ベルAFレンズ めがね型LF-101	プラスチック	—	—	
			テップからの保護	ゴーグル	トリス・TS6-22・330-4957	ポリカーボネート	—	—	
			高温物からの保護	耐熱手袋	TQK-耐熱手袋 50F-14 制祥/ 耐熱防炎手袋 CG65(S)	ポリエステル 繊維	—	—	
			薬液からの保護	ゴーグル	トリス・TS6-22・330-4957	ポリカーボネート	—	—	
技術開発G	信頼試験	高温物からの保護	使い切り手袋	リテック ニトリルグローブ ソフトフィット	合成ゴム(ニトリル)	—	—		
			耐熱手袋	TQK-耐熱手袋 50F-14	ポリエステル	—	評価と兼用のため		
環境試験室	品質保証G	(該当なし)	—	—	—	—	—		
実験室	技術開発G	—	—	—	—	—	—		
機械室	経営管理部門	灯油タンク漏洩時 作業	薬液からの保護	手袋	エフロングローブ No.600	表:合成ゴム(ニトリル) 裏:綿(ポリエステル)	—	—	
				ゴーグル	保護ゴーグル2-9534-01	ポリカーボネート	—	—	
			接触からの保護	ヘルメット	(全従業員支給のヘルメット)	—	—		
生産管理部門	経営管理部門	ドラム缶漏洩時作業 (廃油、廃アルカリ)	薬液からの保護	手袋	エフロングローブ No.600	表:合成ゴム(ニトリル) 裏:綿(ポリエステル)	—	—	
				ゴーグル	制祥/ 研削用フェイス 商品名:M100-VF 形式:HC-1	ポリカーボネート	—	—	
全作業場	全グループ	蛍光管交換	蛍光管、その他の 物品からの保護	ヘルメット	(全従業員支給のヘルメット)	—	—		
				軍手	—	—	—		

赤字：新規追加、修正 青字：工程名

正しい保護具装着状態の掲示



